
第3回APNG Campオリエンテーション 及び第1回ng-tf研究会

平成 2002年 01月 18日
社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
Next Generation Task Force
<http://www.nic.ad.jp/ja/ng-tf/>

第1部 『第3回アジア太平洋次世代キャンプ(APNG Camp)』オリエンテーション

- 13:00-13:15 APNG Camp(Asia Pacific Next Generation Camp)とは
- 13:15-13:30 第2回APNG Camp@上海(2002/08開催)報告
- 13:30-13:40 第3回APNG Camp@台北で予定されているプログラム紹介
- 13:40-13:50 APNG Camp参加者に対するJPNIC支援プログラムについて
- 13:50-14:00 質疑応答

14:00-14:10 休憩

第2部 第1回Next Generation Task Force研究会

- 14:10-14:20 JPNIC ng-tfについて
- 14:20-15:00 チュートリアル「今、インターネットが抱えるHot Issueとは何か」
講師:佐野晋(JPNIC理事)
- 15:00-15:30 ~参加者自己紹介&歓談~
- 15:30-16:10 チュートリアル「インターネットガバナンス(1)」
講師:坪俊宏(JPNIC理事)
- 16:10-16:50 チュートリアル「国際化ドメイン名(1)」
講師:米谷嘉朗(JPNIC IDN-TF)

第1部

13:00~14:00

- 1) APNG Camp (Asia Pacific Next Generation Camp) とは
- 2) 第2回APNG Camp@上海(2002/08開催)報告
- 3) 第3回APNG Camp@台北で予定されているプログラム紹介
- 4) APNG Camp参加者に対するJPNIC支援プログラムについて

*) 質疑応答

14:00-14:10 休憩

History of APNG

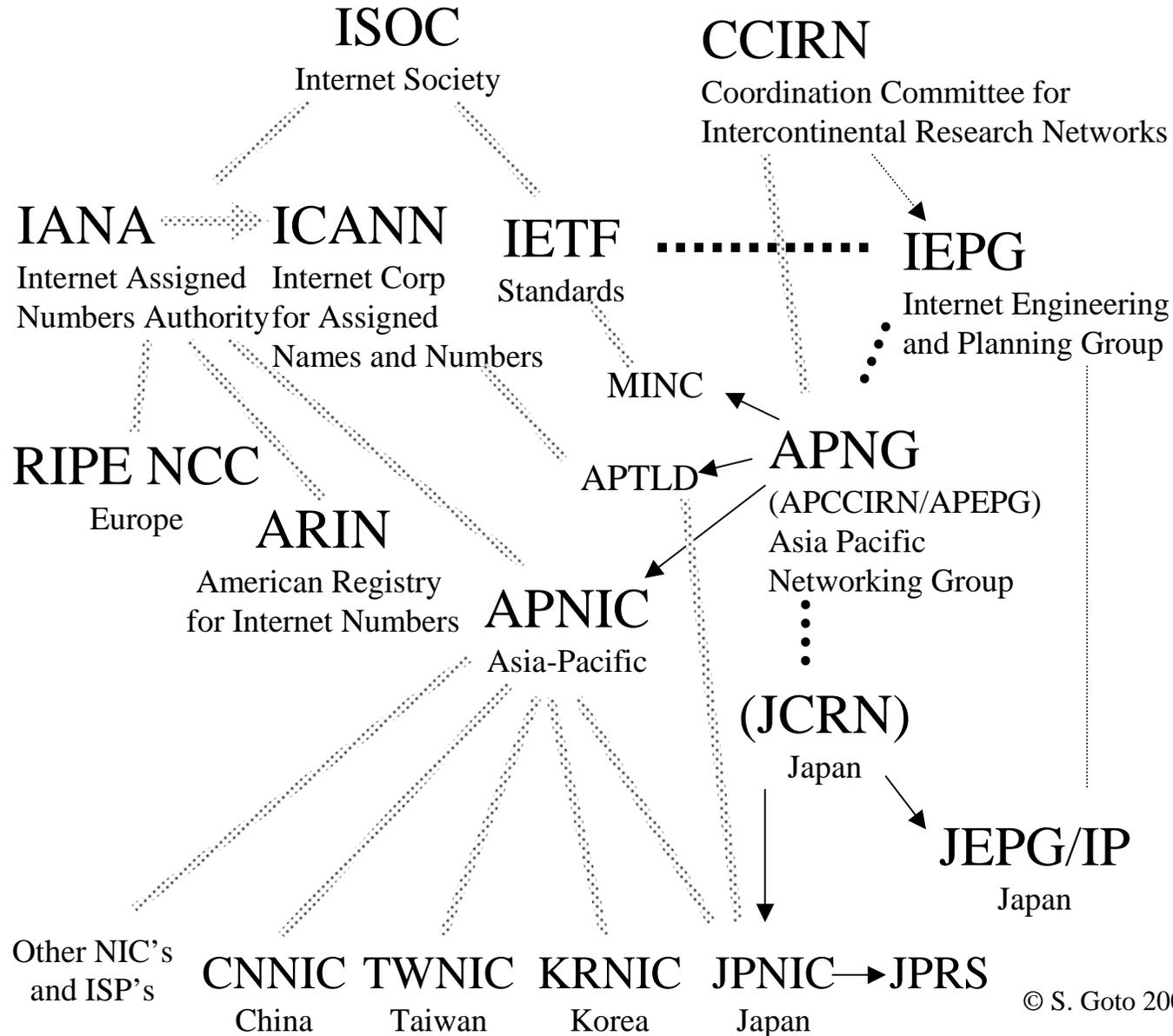
Shigeki Goto

The 4th Chairman of APNG
(1999—2001)

What is APNG?

- There are well written documents in:
<http://www.apng.org/whats.html>
- The oldest organization in the AP region
- Representing AP at CCIRN/IEPG meetings
- APNG is the mother of many organizations in AP

APNG and APNIC coordination



What is APNG?

- There are well written documents in:
<http://www.apng.org/whats.html>
- The oldest organization in the AP region
- Representing AP at CCIRN/IEPG meetings
- APNG is the mother of many organizations in AP

APNG is the mother of many organizations in AP

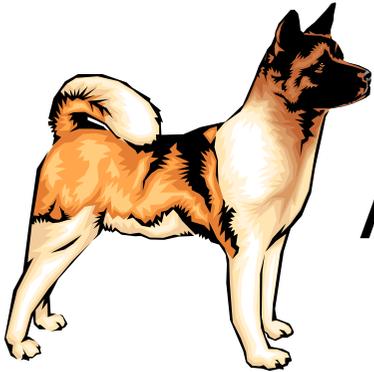
<http://www.apng.org/history.html>

- APNIC 1992, 1993, 1994
- APPLe 1996
- APIA 1997
- APTLD 1998
- IDN activities 1998

Philosophy is the mother of many
academic area

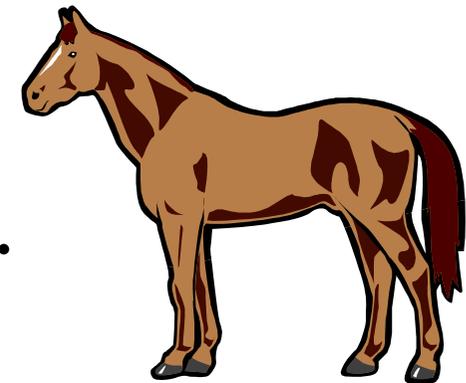
philosophy

A single human being is
very weak



A dog can run much faster than
me.

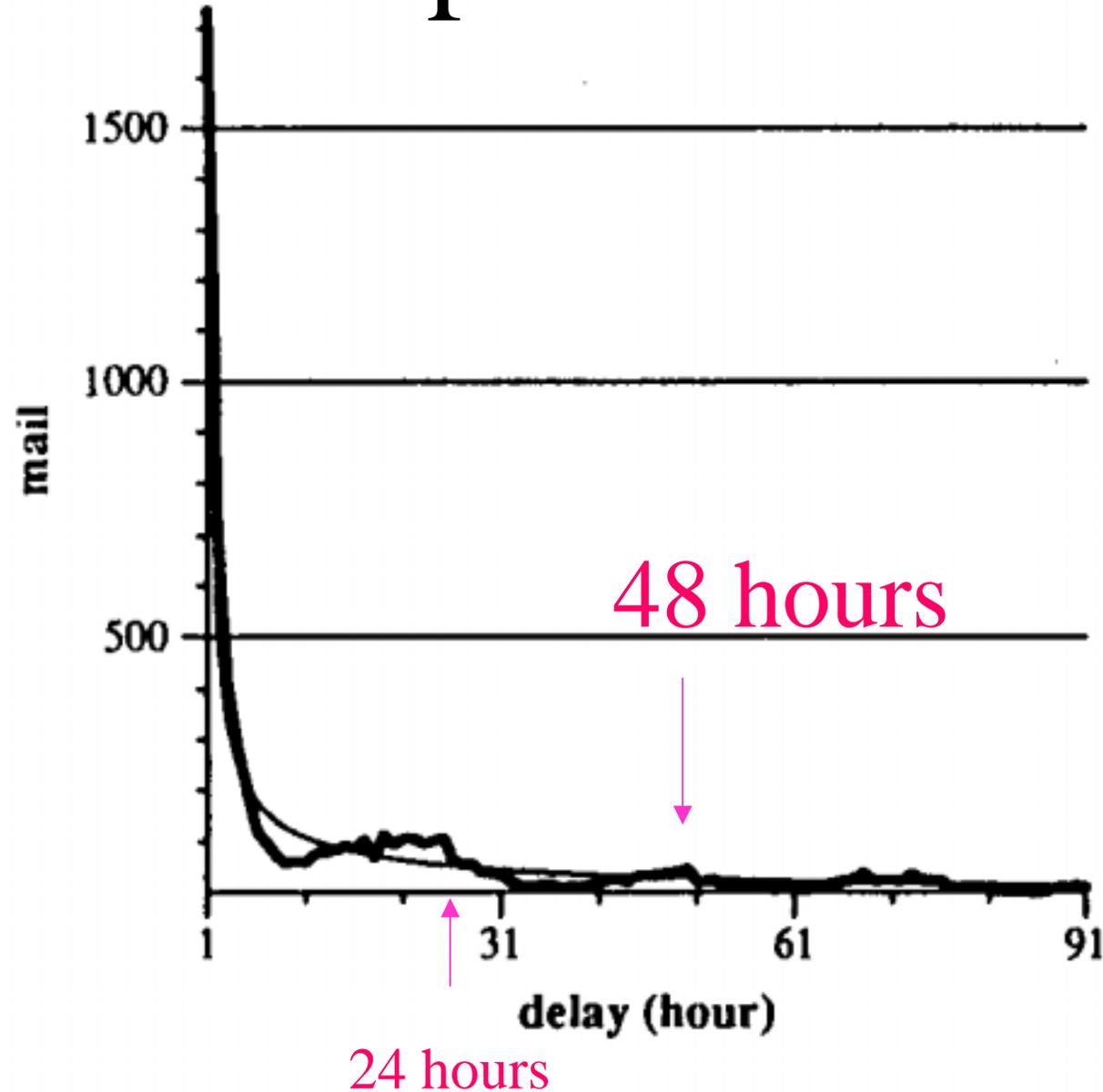
A horse is more powerful than me.



Lecture Notes on the Internet Vol.2

Learning Guide, p.xvi, Iwanami Shoten, 2001.

E-mail responses in 48 hours



The importance of “Society”



Philosopher

Blaise Pascal (1623—1662)

Préface pour le traité du vide

“A man is mortal. Human society as a whole is eternal, and constantly learning things.”

<http://www-groups.dcs.st-and.ac.uk/~history/PictDisplay/Pascal.html>

A similar motif can be found in the Science Fiction novels by Arthur C. Clark.

Weak points in Asia

Part time vs. Full time

It is hard to start a new organization

- | | | |
|------------------------|----|----------------------------|
| an existing company | ←→ | a new start up company |
| an existing agency | ←→ | a new agency |
| an existing department | ←→ | a new department or school |

Example:

ICANN

Internet2 (UCAID)

Time is money.

Time >> Money

Information can be shared
by everyone,

if it is written
in some proper language.



END

The 2nd APNG Camp in Shanghai
“Asia network of the next
generation”
について

史 虹波

2003年1月18日

APNG Camp

- 2nd APNG Camp
 - “Asia network of the next generation”というタイトル
- 開催地と時間
 - 中国上海、2002年8月28日-29日の2日
- 参加者は51人
 - 日本は9人、国別だと、3番目に多い
 - 一番参加者多かったのは韓国の18人、次は主催地の中国の17人、4番はタイの7人

キャンプの初日 (午前編)

- Opening Plenary Session: 自己紹介
- Keynote Speech:
 - “Internet leadership in AP”について、ICANNのディレクターの村井 純教授
 - “Asia cultural Network”について、台湾のChung-hwa Univ.のProf. Kuan-Hsing Chen
 - “Internet policy in AP”について、APNICのディレクターのMr. Paul Wilson

キャンプの初日 (午後編)

- Plenary Session
 - タイトル: “Youth Homepage Presentation & discussion of the networking of the next generation in AP”
 - 行われたプレゼンテーション
 - Haja
 - UniNet
 - ASES
 - Cultural Studies of Shanghai Univ.

キャンプ初日 (夕方編)

- Breakup Session
 - Young feminist network in AP
 - Internet Policy in AP
 - Asia youth culture
- 同時のセッションなので、Asia youth cultureというセッションに参加した
 - アジア、アジアの文化、欧米からの文化についての影響、若者の文化などについて各自の観点で議論した
 - 参加者は19人、Working Groupを構成し、私が議長となり、副議長は韓国から来たKyo氏
 - camp-culture@apng.orgがWGのメーリングリスト

キャンプの翌日

- Panel Discussion
 - “Report from DOT Force and beyond” by Mr. Izumi Aizu
 - “Digital Divide in China Fact and Solution” by Le Ricky Lu
 - “Accepting the Challenge of the Digital Divide” by Norbert Klein
- Closing Plenary Session
 - 各セッションの議長は各セッションの目標、議題、結論などについてプレゼンテーションが行われた
 - Asia youth cultureのセッションについては私がプレゼンテーションをし、今後のWGの方向などについて、コメントを頂いた

感想

- もちろん、楽しかったです！
- Campのプログラムを早めに知っておく必要がある
- 事前に議論する内容やそれに関連する知識などをある程度把握した方が助けになる
- 議論に積極的に参加する
- 人の意見をよく聞き、自分の意見をはっきりと述べる
 - 並列処理は以外と難しい

第3回APNG Camp概要

牧 兼充

概要

- 目的
 - アジア・太平洋地域におけるインターネットを担う次世代を育成
- 今回のcampのテーマ
 - "New Relationship with the Net"
- 場所
 - グランドハイアットホテル@台北
- 日程:
 - 2003年2月20、21日

Committee Member

- Chair
Anthony S. Lee
anthony@twnic.net.tw
- Vice Chair
Sunyoung Yang (yangyang)
666@haja.or.kr
- Vice Chair
Kanetaka Maki
kanetaka@sfc.wide.ad.jp
- Albert Wang
albert@twnic.net.tw
- Jan Muhammad
jan@qta.sdnpk.org
- Jihye Joh
zoze@haja.or.kr
- Jeonghye Choi
jhchoi@iak.ne.kr
- Oiwan Lam
owlam@yahoo.com
- Pensri Arunwatanamongkol
pensri@thnic.net
- Toshi Tsubo
ap-people@nic.ad.jp
- PyO
pyo@mywith.net
- Pengdo
pengdo@p_paradigm.com
- Yue Li
- Atsushi Endo
endo@jprs.co.jp
- Buenafe
- アジア太平洋地域のNG人材が企画運営を行う!!!
- 日本からも積極的に貢献していきたい

Advisory Committee

- **Adam Peake**
ajp@glocom.ac.jp
- **Byung-Kyu Kim**
bkkim@wwtld.org
- **Izumi Aizu**
izumi@anr.org
- **Jun Murai**
jun@wide.ad.jp
- **Kilnam Chon**
chon@cosmos.kaist.ac.kr
- **Kuan-Hsing Chen**
khchen@x263.net
- **Kyoko Day**
kyoko@apia.org
- **Haejoang Cho-Han**
haejoang@chollian.net
- **Masanobu Katoh**
mkatoh@wdc.fujitsu.com
- **Paul Wilson**
pwilson@apnic.net
- **Shigeki Goto**
goto@goto.info.waseda.ac.jp
- **Tan Tin Wee**
tinwee@bic.nus.edu.sg
- **Tommy matsumoto**
tommy@nic.ad.jp
- **Vincent Chen**
wschen@twnic.net.tw
- **Xing Li**
xing@cernet.edu.cn
- **YJ Park**
yjpark@mypark.com
- 今までアジア太平洋のインターネットを支えてきた人たちが支援している！！

日程(1)

- **February 20**
 - 8:30-9:00
 - Registration
 - 9:00-10:10
 - Opening plenary session:
Self-introduction of each participant
 - 10:10-10:30
 - Break
 - 10:30-12:00
 - **Keynote speech: New Relationship on the Net**
 - Cyber Sex
 - On-line Game
 - On-line Communities
 - 12:00-1:00
 - Lunch
 - 1:00-4:20
 - Case Studies :
 - Cyber Sex
 - On-line Game
 - On-line Communities
 - 4:30-6:00
 - Special Event Distant Music Concert
 - 6:30-9:00
 - Reception

日程(2)

- February 21
 - 9:00-10:20
 - Tutorial 1: Internationalized Domain Name
 - Tutorial 2: Internet Governance
 - 10:30-12:00
 - Track 1: Asia Youth Culture
 - Track 2: Internet Policy in AP
 - 12:00-1:00
 - Lunch
 - 1:00-2:30
 - Track1: Young Feminist Network in AP
 - Track2: Digital Divide
 - 2:40-3:45
 - Closing plenary session:
 - 4:00-6:00
 - APNG AGM
 - 6:30-midnight
 - Taipei tour

『第3回アジア太平洋次世代キャンプ』
へのJPNIC による参加者支援
プログラムについて

2003/01/18

JPNIC事務局 根津智子

JPNICとは(1)

- 正式名称
 - 社団法人 日本ネットワークインフォメーションセンター
- 略称
 - JPNIC
- 何をしているところ？
 - インターネット資源の登録管理業務、コンピュータネットワークの情報提供・収集業務、調査研究など
- 設立年月日 1997年3月31日
- 理事長 村井 純
- 監督官庁 総務省/文部科学省/経済産業省

JPNICとは(2)

- 発足の経緯
 - 1980年代 有志によるボランティアな努力
 - 1991年 JPNIC の前身となる JNIC 発足
 - 1993年 任意団体 日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC) 設立
 - 1997年 インターネットの急速な普及を底辺から支える活動を4年継続した後、科学技術庁、文部省、通商産業省、郵政省の共管により社団法人となる
 - 2001年 文部科学省、経済産業省、総務省の共管
- 社団法人とは:一定の目的を持った人の結合体たる団体に法人格が付与されたもの

JPNICが支援プログラムを行う理由

- 単なるキャンプの参加にとどまらず、キャンプの企画・運営という国際共同作業への参画を通じて、次世代のインターネットをになう人材を育成する
- 今後、JPNICが主導となって行っているNG-TF(Next Generation Task Force)の活動にも参画してもらえる人材を発掘する

支援の対象者(応募の条件)

- 日本在住でインターネットの現在および将来について関心があること
- パスポートを保有していること
- 18歳未満の方は保護者の同意が必要
- 第1次選考(書類選考)を通過した場合、1月31日(金)の面接(第2次選考)に参加できること
(交通費は支給されません)
- キャンプ終了後に開催予定のキャンプの報告会に参加できること

支援内容

- 日本・台北間の往復旅費
(航空券の現物支給となります)
- 台北滞在中の宿泊費
(原則的に実費を後日に精算する形式です)

応募方法と応募先

- 下記の書類を JPNIC 宛に郵送または電子メールにて送付してください。
 1. 履歴書
 2. キャンプへの参加動機(400字程度)
- 郵送先
〒101-0047 東京都千代田区内神田2-3-4
国際興業神田ビル6F
ワークインフォメーションセンター APNG Camp 支援プログラム担当
社団法人 日本ネット
- メール送付先: ng-tf-sec@nic.ad.jp

スケジュール

- 1月18日(土) 第3回APNG Campオリエンテーション
支援プログラム募集開始
- 1月24日(金) 支援プログラム募集×切・第1次選考)
- 1月27日頃 第1次選考通過者に面接の案内
- 1月31日(金) 第2次選考(面接)
- 2月15日(土) 第2回ng-tf 研究会(予定)
- 2月20日(木)～21日(金)
APNGキャンプ@台北

第1部質疑応答

- 10分

休憩

- 14:00～14:10
- 2部は14:10から開始します。
- 1500から30分にも歓談タイムをご用意しております。

第2部

14:10～16:50

第1回Next Generation Task Force研究会

14:10-14:20 JPNIC ng-tfについて

14:20-15:00 チュートリアル「今、インターネットが抱えるHot Issueとは何か」

講師:佐野晋(JPNIC理事)

15:00-15:30 ～参加者自己紹介&歓談～

15:30-16:10 チュートリアル「インターネットガバナンス(1)」

講師:坪俊宏(JPNIC理事)

16:10-16:50 チュートリアル「国際化ドメイン名(1)」

講師:米谷嘉朗(JPNIC IDN-TF)

※質疑応答は適宜お願いいたします。

JPNIC Next Generation Task Force (ng-tf)について

遠藤 淳

(JPNIC ng-tf/株式会社日本レジストリサービス)

endo@jprs.co.jp

Next Generation Task Force (ng-tf)

第2回APNG Campに日本から参加した4名(牧、史、柴田、遠藤)が中心となり準備を行い、JPNIC内の組織として2002年11月29日発足。

インターネットが抱えている諸問題について、今後のインターネットの発展を担っていくべきNext Generation同士が知見を共有しながら、議論し、問題解決についての方策を探り、Next Generationとして社会に対して提言を行っていきます。

また、このような活動の中で、これまでインターネットの発展に貢献してきた多くの方々との交流を行いNext Generation個々人が次代のインターネットコミュニティを牽引していくために必要な経験をつむこと、様々視点からインターネットについて日々考えているNext Generation同士の交流を図ることも活動の目的です。

目指す人材像

1. インターネットの円滑な運用を支える人材
2. インターネットを巡る技術的問題と社会的問題の両方に理解がある人材
3. 次世代インターネットの発展に寄与できる人材
4. 国際的な場でリーダーシップの取れる人材
5. 多様なバックグラウンドを持った人と協調できる人材

この5つの能力を併せ持つことが、今後のインターネット社会を牽引するための人材として必要と考えています。

活動

A) 研究会開催

隔月程度のペースで実施。チュートリアルとディスカッションを行っていきます。

× 講演会

○ 参加者自身も積極的に議論に加わる研究会

テーマに関してはインターネットに関連することを幅広く扱う予定です。

B) InternetWeekへの参加

C) APNG Campの運営への積極的参加

A) 国内に留まらず、国際的に輪を広げていくことを目指しています。